

歯の自家移植の可能性を多くの長期経過症例を通じて紹介する一冊！

インプラント時代に見直す歯根膜の活用

歯の自家移植を 始めよう！

歯根完成歯の
長期経過症例から
考える要点

著 甲田和行（東京都港区／甲田歯科医院）

著者の30年にわたる臨床経験と多くの長期経過症例から、歯の自家移植の有効性と可能性をわかりやすく紹介。歯を守り、咬み合わせを支えるために、若いドクターはもとより、ベテランのドクターにも、ぜひ読んでいただきたい臨床ヒントが詰まった一書です。

本書で学べること

●自分の歯を活かす治療法としての魅力

インプラントに頼らず、天然歯を移植することで咬み合わせや機能を守る選択肢を提案しています

●長期経過で見えてきた“本当に残せる歯”の見極め方

豊富な症例を通して、どのような歯が移植に適し、どのように保存していくかをわかりやすく提示しています

●若い歯科医師にも役立つ、臨床のヒント

自家移植について実践的な知識と経験を込めており、若手からベテランまで役立ちます



A4変判・196頁・オールカラー・
定価17,600円（税込）

インプラント時代に見直す歯根膜の活用 歯の自家移植を始めよう！

—歯根完成歯の長期経過症例から考える要点—

内 容 紹 介

1 | はじめに

2 | 歯の自家移植の基本知識

① 欠損補綴における移植の位置づけ

- 1 1～2 歯（少数歯）中間欠損の場合
- 2 1～2 歯（少数歯）遊離端欠損の場合

② 歯の移植の歴史

③ 歯根膜の構成とその機能—再付着，新付着

- 1 再付着
- 2 新付着

④ 移植を成功に導く理論的背景

- 1 歯根膜を活かすエビデンス
- 2 移植・再植の創傷治療
- 3 歯根膜の再生機能の根拠をなす基礎研究
- 4 歯槽骨の改善が起こるためのレシピエントサイトの条件とは？

3 | 歯の自家移植の要点

① 移植の問題点，トラブルへの対応

- 1 移植を活用するときの問題点
- 2 移植の主なトラブル
- 3 骨吸収の発生のメカニズム
- 4 各歯根吸収への対応

② 移植に使用する器具

③ 移植の基本術式

- 1 移植歯の抜歯
- 2 受容側へのアプローチ（欠損部顎堤に移植する場合）
- 3 移植窩の一次形成
- 4 移植窩の形成
- 5 移植歯の試適・挿入
- 6 デンタルエックス線写真による確認
- 7 フラップの縫合
- 8 移植歯の固定
- 9 咬合の確認，調整
- 10 術後の管理
- 11 典型的な症例から（症例1）

④ 移植の予後を左右する要素

- 1 移植歯（ドナーサイト）の要素
- 2 移植床（レシピエントサイト）の要素
- 3 患者側（個体）の要素
- 4 術者側の要素
- 5 その他の要素

⑤ 当院における移植の臨床データ（成功の診断基準）

- 1 成功の診断基準
- 2 当院における症例のデンタルエックス線写真による分類

4 | 長期経過症例からの考察

① 実際の臨床における症例選択と注意事項

- 1 症例選択（移植時期による違い）
- 2 上顎の解剖学的注意事項
- 3 下顎の解剖学的注意事項

② 長期症例からの考察

- 1 抜歯窩への即時移植（症例3～症例7）
 - 2 無歯顎堤（部）への移植（症例8～症例11）
 - 3 埋伏智歯の活用（症例12・症例13）
 - 4 同一患者への移植とインプラントの使い分け（症例14～症例16）
 - 5 前後の偏在傾向の欠損補綴に活用を試みた症例（症例17）
 - 6 長期経過症例の分析とまとめ
- #### ③ CTを活用した最近の症例から
- 1 術前にCTを活用（症例18）
 - 2 6 7 欠損の抜歯窩および無歯顎堤（部）への移植とインプラント（症例19）
 - 3 ソケットリフトを併用した移植（症例20）
 - 4 ブリッジ形態（咬合支持の確立）での設計（症例21・症例22）
 - 5 術後対応での移植とインプラントの選択応用（症例23）

5 | インプラントとの比較

① インプラントに対する移植の利点

6 | デジタル（CT，CAD/CAM，3Dプリンタ）を活用したレプリカの作製

- ① レプリカ製作の流れ（ラボサイド）
 - ② レプリカ製作時のポイント（チェアサイド）
- デジタルを活用した低侵襲移植の一症例（中山伊知郎）

7 | 歯の移植に関するQ&A

- ① 術前に関するQ&A
- ② 術中に関するQ&A
- ③ 術後に関するQ&A

おわりに（適応症とまとめ）